

令和4年度事業報告

1 令和4年度事業の概要

令和4年度の配合飼料をめぐる情勢は、主原料のとうもろこし価格等が、令和2年秋以降、中国向け輸出量の増加やウクライナ情勢の影響から令和4年度に入っても落ち着きを見せず、通常補てん金と異常補てん金の発動が続き、配合飼料価格の高騰が継続することとなり、畜産環境はさらに厳しいものとなりました。

このような状況の中、当基金協会は関係団体との密接な連携の下、静岡県の畜産振興施策に沿って配合飼料価格安定対策並びに畜産経営の安定対策等を下記のとおり推進した。

- (1) 配合飼料価格差補てん事業では、第13事業期間の2年度事業として取組みを行った。
年度末契約件数は302件、年間契約数量223,065トンで、前年度(314件、228,559t)と比較すると、件数で96.2%、契約数量で97.6%となっている。
また、年度途中の廃業は、11件(乳牛4、豚3、採卵鶏4)、契約数量は9,594トンの減となっている。
- (2) 配合飼料の価格高騰を受け、経営が逼迫している畜産農家の飼料購入費を支援する静岡県及び国の緊急対策事業に協力し、助成(支援)金の交付事務を行った。
静岡県交付額 26億6,349万円余 国交付額 3億5,647万円余
- (3) 肉用子牛生産者補給金制度では、17戸の契約生産者を対象に事業を推進した結果、その他肉専用種が令和3年度第4四半期分において、平均売買価格が発動基準を下回ったことから13万円余の交付となった。
- (4) 肉用牛肥育経営安定交付金事業では、26戸の契約生産者を対象に事業を推進した結果、枝肉相場も新型コロナ等の影響が続いており、年間を通じて、交付対象となった。
交付頭数で3,057頭、交付額で8,436万円余と前年度(2,649頭8,135万円余)と比較して、頭数で15.4%増、交付金額で3.7%増の交付となった。
- (5) 畜産関係事業推進として、畜産環境整備リース事業では、直接リース事業の活用と地域と連携し収益の向上に資する課題に取り組む畜産経営者を支援するため、静岡県畜産収益力向上クラスター協議会を開催し、畜産クラスター事業の推進に努めた。

2 配合飼料価格差補てん事業

原料価格の変動に起因する配合飼料価格の高騰によって生ずる畜産経営の損失を補てんし、畜産経営の安定を図る事業で、当基金協会業務方法書及び（一社）全日本配合飼料価格畜産安定基金との配合飼料価格差補てん契約に基づき、第13事業期間（令和3～6年度）の2年度として事業を推進した。

(1) 契約件数及び契約数量

- ・令和4年度当初契約件数： 313件（対前年比 98.1%）
- ・令和4年度当初契約数量：232,659t（対前年比 101.7%）
- ・令和4年度契約数量実績：223,065t（対前年比 97.6%）

令和4年度当初の年間契約数量は、全体（畜種合計）として対前年度比101.7%の232,659トンで、契約件数は313件であった。乳牛4件、豚3件、採卵鶏4件が廃業となったことにより、年間の契約数量実績は223,065トンで、年度末の契約件数は302件となった。

ア 令和4年度当初の契約数量

（単位：件、t、%）

畜種別	乳牛	肉牛	豚	採卵鶏	肉用鶏	うずら	計
契約者数	145	53	58	45	9	3	313
契約数量	29,290	31,971	50,435	97,294	21,689	1,980	232,659
契約者数(%)	95.4	101.9	96.7	104.7	100.0	100.0	98.1
契約数量(%)	97.9	102.6	99.9	102.1	107.3	122.2	101.8

※ 割合は対前年度比

イ 年度途中の転入状況

基金間移動による転入

（単位：件、t）

期別		乳牛	肉牛	豚	採卵鶏	肉用鶏	うずら	計
第1～4 四半期	件	-	1	-	-	-	-	1
	t	-	30	-	-	-	-	30

ウ 年度途中の解約状況

(ア) 期別の解約状況

（単位：件、t）

期別		乳牛	肉牛	豚	採卵鶏	肉用鶏	うずら	計
第2四半期	件	-	-	-	-	-	-	-
	t	-	-	-	-	-	-	-
第3四半期	件	2	-	2	4	-	-	8
	t	146	-	14	9,379	-	-	9,509
第4四半期	件	2	-	1	-	-	-	3
	t	35	-	50	-	-	-	85
計	件	4	-	3	4	-	-	11
	t	181	-	64	9,379	-	-	9,624

(イ) 解約理由 (単位：件、t)

区分	廃業	購入中止	他基金へ	その他	計
件数	10	-	1	-	11
契約数量	9,514	-	110		9,624
畜種別件数	乳牛 (3) 豚 (3) 採卵鶏 (4)		乳牛 (1)		

エ 年度当初契約からの増減状況 (第4四半期積立金納入時) (単位：件、t)

区分	乳牛	肉牛	豚	採卵鶏	肉用鶏	うずら	計
解約・入会件数	-4	-	-3	-4	-	-	-11
増減	-181	30	-64	-9,379	-	-	-9,594

※肉牛の増加は既存加入者の基金間移動(転入)の為、件数の増加はなし。

(2) 通常補てん積立金及び別途納付金の徴収納付

通常補てん積立金は、契約数量1トン当たり600円で設定された。

ア 令和4年度通常積立金の徴収納付実績 (単位：件、t、円)

期別	荷受組合数	契約件数	契約数量	単価	積立金額	全日基納付日
第1四半期	13	313	59,193	600	35,515,800	R4. 4.28
第2四半期	13	313	56,378	600	33,826,800	R4. 6.30
第3四半期	13	305	55,110	600	33,066,000	R4. 9.30
第4四半期	13	302	52,384	600	31,430,400	R4. 12.28
合計			223,065		133,839,000	

イ 令和4年度別途納付金の徴収納付実績 (単位：件、t、円)

年度	荷受組合	契約者数	別途契約数量	単価	積立金額
令和4年度	13	-	-	-	-

※平成30年度より、継続加入者については契約数量が前年度より増加した分についての別途納付金は徴収しない事になった。よって、基本的に別途納付金は新規加入者からのみ徴収。

(3) 配合飼料価格差補てん金の交付

コロナ感染症、ウクライナ情勢等の影響から、通常補てん金については、令和2年度第4四半期から発動が続いており、異常補てん金の発動も令和3年度第1四半期から続いている。

ア 通常補てん金交付状況

(単位：kg、円)

四半期		件数	対象数量	単 価	補てん金額	交付年月日
令和3第4四半期		307	53,187,864	3,451	183,551,269	R4. 5.18
〃追加交付		1	24,660		85,102	R4. 6.30
令和4第1四半期		309	53,832,612	1,262	67,936,703	R4. 8.18
〃追加交付		—	—		—	—
令和4第1	継続	309	51,183,652	1,259	64,440,162	R4.11.17
	精算		2,648,960	1,259	10,005,114	
令和4第2	継続		48,343,772	4,934	256,553,719	
	精算		41,780	5,454	227,868	
〃追加交付		—	—	—	—	—
令和4第1	継続	301	51,124,488	1,259	64,365,676	R5. 2.17
	精算		59,164	1,259	148,972	
令和4第2	継続		48,266,111	1,363	65,786,637	
	精算		35,881	1,363	146,715	
令和4第3	継続		53,008,879	1,815	96,211,064	
	精算		5,849	7,254	42,428	
〃追加交付		—	—	—	—	—
合 計			—		251,573,074	

イ 異常補てん金交付状況

(単位：kg、円)

四半期		件数	対象数量	単 価	補てん金額	交付年月日
令和3第4四半期		307	53,187,864	1,749	93,025,504	R4. 5.18
〃追加交付		1	24,660		43,131	R4. 6.30
令和4第1四半期		309	53,832,612	4,761	256,297,007	R4. 8.18
〃追加交付		—	—		—	—
令和4第2四半期		309	48,343,772	11,346	548,508,364	R4.11.17
〃追加交付		—	—		—	—
令和4第3四半期		301	53,014,728	496	26,295,256	R5. 2.17
〃追加交付		—	—		—	—
合 計			—		924,169,262	

3 肉用子牛生産者補給金制度

肉用子牛の生産安定を図るため、肉用子牛の生産者に対し平均売買価格が保証基準価格を下回った場合、その差額を補給金として交付する事業で、県の指定協会である（公社）静岡県畜産協会と畜産経営者（契約生産者）が生産者補給金交付契約を締結、当協会が畜産協会と事務委託契約を締結し、事業実施している。

当事業は、輸入牛肉自由化対策として、令和2年度から第7業務対象年間がはじまり、その3年度として事業を推進した。

- ・事務受託料 : 361,500円（単価：500円）
- ・業務対象年間 : 令和2～7年度
- ・契約生産者数 : 17戸
- ・登録実績 生産者数 : 8戸
頭数 : 723頭（前年度実績 930頭 対前年度比 77.7%）

(1) 令和4年度登録実績

登録実績 8戸 723頭（令和4年1月～12月末）（単位：頭）

種別	黒毛和種	その他肉専	乳用種	交雑種	計
頭数	70	15	0	638	723

(2) 令和4年度生産者積立金・畜産協会制度運営負担金徴収納付実績

納付実績 8戸 750頭（令和4年4月～令和5年3月末）（単位：頭、円）

種別	生産者積立金			制度運営負担金	
	頭数	単価	金額	単価	金額
黒毛和種	96	400	38,400	1,000	96,000
その他肉専	16	4,700	75,200	1,000	16,000
乳用種	0	1,700	0	1,000	0
交雑種	638	800	510,400	1,000	638,000
計	750		624,000		750,000

(3) 肉用子牛生産者補給金交付実績

その他肉専用種が令和3年度第4四半期について、平均売買価格が発動基準を下回ったことから生産者交付金が交付された。

令和4年度肉用子牛生産者補給金交付実績

(単位：頭、円)

対象期別	品種区分	1頭当たりの 交付額	交付頭数	交付金額	交付年月日
令和3年度 第4四半期	他肉専	8,200	17	139,400	R4. 6.10
	計		17	139,400	
令和4年度 第1四半期	—	—	—	—	—
	計		—	—	
令和4年度 第2四半期	乳用種	14,500	0	0	—
	計		0	0	
令和4年度 第3四半期	乳用種	36,600	0	0	—
	計		0	0	
合 計			17	139,400	

4 肉用牛肥育経営安定交付金制度

肉用牛肥育経営の安定を図るため、肥育牛の生産者に対し、肥育牛1頭当りの標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合、その差額の9割を補てん金として交付する事業で、県の指定協会である（公社）静岡県畜産協会と畜産経営者（契約生産者）が肥育牛補てん金交付契約を締結し、当協会が畜産協会と事務委託契約を締結して実施している。

本事業は、新たな法律制度として TPP11 発効日（平成30年12月30日）から旧制度の肉用牛肥育経営安定化特別対策事業の後継事業の第2業務対象年間の初年度である。

- ・事務受託料 : 令和3年度精算分 300,400円
 令和4年度概算分 776,800円
 令和4年度精算分 291,400円（4年度未収金）
- ・業務対象年間 : 令和4年4月1日～令和7年3月31日
- ・契約生産者数 : 26戸
- ・制度登録実数 生産者数 : 26戸 頭数 : 5,416頭
 （前年度 5,168頭 対前年度比 104.8%）

・令和4年度の制度適用状況

(1) 令和4年度制度登録実数（令和4年1月～12月末）

(単位：頭)

区 分	肉 専 用 種			交 雑 種	乳 用 種	計
	黒毛和種	褐毛和種	その他肉専			
登録実数	600	—	14	4,587	215	5,416

(2) 令和4年度生産者負担金・畜産協会制度運営手数料徴収納付実績

① 負担金納付実績

(単位：頭、円)

品種区分	頭数	単価	金額	納付時期
肉専用種	(108) 776	17,000	13,180,000	満25か月齢
交雑種	(414) 5,615	19,000	106,673,000	満22か月齢
乳用種	(13) 246	19,000	4,674,000	満18か月齢
計	(535) 6,637		124,527,000	

※ 上段()書きは、在庫牛分再登録で内数

※ 令和3年度単価適用牛 肉専用種 5,000円(1頭)、交雑種 13,000円(2頭)

② 制度運営手数料 納付実績 26戸 5,347頭

(単位：頭、円)

品種区分	新規 (1,000円/頭)		保留 (300円/頭)		金額計
	頭数	金額	頭数	金額	
肉専用種	492	492,000	60	18,000	510,000
交雑種	3,851	3,851,000	744	223,200	4,074,200
乳用種	200	200,000	0	0	200,000
計	4,543	4,543,000	804	241,200	4,784,200

※ 在庫牛分については、手数料不要

(3) 肉用牛肥育経営安定交付金交付実績

枝肉相場により、乳用種及び交雑種はほぼ継続的に交付が行われ、肉専用種についても、8月以降は交付が行われた。この結果、交付頭数は3,057頭と前年度の2,649頭に比べ増となり、交付金額でも、前年度8,135万円余に対し8,436万円余の交付となった。

令和4年度交付金事業交付状況 (単位：頭、円)

品種区分	交付頭数	交付金額
肉専用種	312	15,825,298
交雑種	2,495	58,295,382
乳用種	250	10,268,699
計	3,057	84,369,379

5 畜産関係事業の推進

(1) 畜産環境整備リース事業

畜産経営に係る環境対策と畜産経営の健全な発展を図るため、(一財)畜産環境整備機構が畜産経営者等を対象に整備機械等を直接貸付ける事業で、当協会が機構と業務委託契約を締結し、実施している。なお、クラスター事業の機械導入事業についても、対象となっている。

・業務受託手数料：20,436円

ア 令和4年度年間徴収貸付料

(ア) 直接リース事業

(単位：円)

貸付契約件数				年間徴収貸付料 (機構納付額)
特別対策機械	畜産環境整備	畜産経営 生産性向上支援	計	
0	3	0	3	1,467,759

※ クラスター事業分は、畜産環境整備で対応

※ 令和4年度新規 クラスター事業の2件(2機械)貸付け

①堆肥運搬車(特装) リース期間 4年(取得価格 2,920,000円)

②ホイールローダー リース期間 7年(取得価格 2,245,000円)

(2) 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業

ア 事業内容

農林水産省は、「TPP関連政策大綱」により畜産・酪農の収益力・生産基盤や国際競争力の強化を集中的に進めるため、平成27年度の補正予算で「畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業」を創設し、毎年度補正予算で措置されている。

(ア) 機械導入事業

(独行)農畜産業振興機構が公募により指定した(公社)中央畜産会が、畜産経営者に貸付を行う民間リース会社の機械購入費に対し、1/2の助成を行う事業である。

・令和4年度(令和3年度補正分)、参加要望者無し

・令和5年度(令和4年度補正分)、1者要望有り(令和5年2月に要望提出)

(イ) 生産基盤拡大加速化事業(肉用牛)(令和2年度創設事業)

(一社)全国肉用牛振興基金協会が、殖雌牛の増頭を図る生産者(クラスター協議会経由)に対して、奨励金を交付する事業である。

・令和4年度参加要望者無し

事業対象及び交付金額

区分	繁殖雌牛	
飼養規模	50頭未満	50頭以上
増頭奨励金	24.6万円/頭	17.5万円/頭

(ウ) 令和3年度(2年度補正分)の機械導入事業状況

取組主体	事業内容	導入年月日	成果目標
(有)アイエーエフ石塚	堆肥運搬車(特装) ホイールローダー	令和4年11.16 令和4年7.7	肉豚販売額 12.1%増
(株)富士山岡村牧場	スキッドステアローダー 堆肥切返機	令和4年5.12 令和4年5.12	肉用牛販売額 6.5%増
山本牧場(株)	スキッドステアローダー	令和4年4.7	肉用牛販売額 5.8%増
夏目牧場(株) (大規模)	ホイールローダー	令和4年11.24	肉用牛販売額 8.4%増
富士山ビーフ(株) (大規模)	ホイールローダー 堆肥運搬車(特装)	未納入 (発注済み)	牛出荷頭数、 販売額確保

※ 令和2年度(元年度補正分)小宮山和昭 堆肥運搬車 令和5年3.20 導入

6 国・県飼料価格高騰緊急対策事業

飼料価格の高騰により経営が逼迫している畜産経営体の経営安定を図るため、静岡県及び国の緊急対策事業を行った。

区分	事業内容
静岡県	<p>1 飼料価格高騰緊急対策事業費補助金（基金協会が実施主体）</p> <p>① 令和3年度第4四半期分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助単価：7,873円/トン ・要件：令和4年度基金加入、令和4年度営農継続 県内農場分 基金新規加入者は、県が直接補助（7件） 未加入者は令和5年度基金加入を条件に、県が直接補助 ・交付件数 281件 補助金額 372,548,254円 ・事業事務費 402,085円（補助金交付 令和4年度） <p>② 令和4年度第1・第2四半期に期間延長、自家配農家追加県直事業（第1四半期分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助単価：10,521円/トン ・補助件数：282件 補助金額 534,735,325円 ・事業事務費 180,476円（補助金交付 令和4年度） <p>（第2四半期分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助単価：15,914円/トン ・補助件数：280件 補助金額 764,394,409円 ・事業事務費 175,620円（補助金交付 令和4年度）
	<p>2 家畜用飼料価格高騰対策緊急支援金（県実施主体、支払委託） （第3・第4四半期分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助単価：9,200円/トン ・単価加算：粗飼料購入費に対して緊急支援 乳牛：4,000円/トン、肉牛：700円/トン ・要件：令和5年度基金加入及び営農継続 ・補助件数：273件 支援金総額 991,819,933円 配合飼料支援金分 927,573,014円 粗飼料支援金分 64,246,919円 ・委託事務費 580,000円（委託金交付 令和4年度）
	<p>交付総額 2,663,497,921円 延べ交付件数 1,116件</p>
国	<p>1 配合飼料価格高騰緊急特別対策事業（全日基実施主体、支払委託） 令和4年度第3四半期の配合飼料購入費に助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助単価：6,750円/トン ・要件：生産コスト削減や飼料自給率向上に4年度から5年度取組 計画の提出（令和6年に実績報告を提出） ・補助件数：284件 補助金額 356,475,273円 ※複数メーカー契約者は、契約ごと振込 ・事業事務費 338,195円（補助金交付 令和4年度未収金）

7 会費納入状況

(1) 荷受組合会費

① 配合飼料契約数量に基づく会費

(単位：t、円)

年 度	荷受組合数	契約者数	契約数量	単 価	金 額
令和3年度	13	315	228,667	48	10,976,016
〃 期中転入		-	-		-
合 計		315	228,667		10,976,016
令和4年度	13	313	232,659	48	11,167,632
〃 期中転入		-	30		1,440
合 計		313	232,689		11,169,072
対前年度比	100.0%	99.4%	101.8%	100.0%	101.8%

② 事業別契約頭数に基づく会費

〈肉用子牛事業〉

(単位：円)

年 度	契約者数	契約頭数	単 価	金 額
令和3年度	16	1,090	200	218,000
令和4年度	17	932	200	186,400
対前年比	106.3%	85.5%	100.0%	85.5%

〈肉用牛肥育事業〉

(単位：円)

年 度	契約者数	契約頭数	単 価	金 額
令和3年度	27	4,729	200	945,800
令和4年度	26	4,832	200	966,400
対前年比	96.3%	102.2%	100.0%	102.2%

(2) 製造業者会費

① 均等割会費

(単位：円)

年 度	製造業者数	単 価	金 額
令和3年度	12	5,000	60,000
令和4年度	12	5,000	60,000
対前年比	100.0%	100.0%	100.0%

※ 平成25年度より徴収

8 主な業務の処理事項

年月	日	処 理 事 項	
4年4月	8 25 27	令和4年度第1回理事会 令和4年度臨時総会 中部8県飼料基金協議会役職員研修会	書面決議 書面決議 オンライン会議
5月	17 24 24	監査（令和3年度事業） 令和4年度第2回理事会 第64回 定時総会	当協会ビル あざれあ会議室 あざれあ会議室
6月	7 17	畜産協会第64回通常総会・臨時理事会 クラスター機械納入立会（アイエーエフ石塚） 全日基 第49回定時総会	葵タワー 沼津市 東京会館
8月	24	子牛・肥育牛事業現地調査（ふじやまファーム） 家畜衛生対策等推進会議	長泉町 獣医畜産会館
9月	2 22 28	子牛・肥育牛事業現地調査（夏目牧場） 中部8県資料基金協議会役職員研修会 子牛肥育牛事業現地調査（富士山ビーフ）	浜松市北区 オンライン会議 富士宮市
10月	26	子牛・肥育牛事業現地調査（ひらい牧場）	伊豆の国市
11月	16 21 24 24	クラスター機械納入立会（アイエーエフ石塚） 子牛・肥育牛事業現地調査（富士山岡村牧場） クラスター機械納入立会（夏目牧場） 飼料基金実態調査（明治飼糧）	県庁西館 富士宮市 浜松市北区 神奈川県藤沢市
12月	5 15	県高病原性鳥インフルエンザ連絡会議 令和4年度第3回理事会、クラスター協議会	県庁別館 あざれあ
5年1月	27	静岡型銘柄豚普及推進協議会役員会・総会	書面決議
2月	20	令和4年度第4回理事会	書面決議
3月	6 28	家畜衛生対策事業運営委員会 令和4年度第5回理事会	獣医畜産会館 あざれあ会議室

9 会 議 関 係

<p>総 会</p>	<p><臨時総会> 令和4年4月25日 決議事項 (1) 役員の辞任に伴う補欠選任について (2) 議案を可決する旨の決議があったものとみなされる日について</p> <p><第64回定時総会> 令和4年5月24日 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」 報 告 (1) 令和3年度の事業報告について (2) 令和4年度事業計画及び収支予算について 決議事項 (1) 令和3年度の貸借対照表、正味財産増減計算書等の承認について (2) 令和4年度会費の徴収について (3) 令和4年度役員報酬支払限度額の承認について</p>
<p>役員会</p>	<p><第1回理事会>令和4年4月8日 書面決議方式 決議事項 (1) 役員の辞任に伴う補欠選任について (2) 臨時総会の招集について (3) 議案を可決する旨の決議があったものとみなされる日について</p> <p><第2回理事会> 令和4年5月24日 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」 決議事項 (1) 令和3年度事業報告及び決算書類の承認について (2) 第64回定時総会の付議事項について</p> <p><第3回理事会> 令和4年12月15日 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」 決議事項 (1) 令和4年度事業経過報告</p> <p><第4回理事会>令和5年2月20日 書面決議方式 決議事項 (1) 一般社団法人静岡県配合飼料価格安定基金協会業務方法書の一部変更について (2) 議案を可決する旨の決議があったものとみなされる日について</p> <p><第5回理事会> 令和5年3月23日 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」 決議事項 (1) 令和5年度事業計画及び収支予算の承認について (2) 令和5年度借入金の最高限度額の承認について (3) 第65回定時総会の目的事項の設定及び総会の招集について</p>

10 会員・役職員

(1) 会 員 (異 動)

区 分	前年度末	本年度 退会	本年度 入会	本年度末 現在	備 考
配合飼料製造業者	12	—	—	12	常務理事
配合飼料荷受組合	13	—	—	13	
配合飼料販売業者	0	—	—	—	
そ の 他	1	—	—	1	
合 計	26	—	—	26	

(2) 役 職 員 (異 動)

区 分		前年度末	本年度辞任	本年度就任	本年度末現在
役員	理 事	6	0	0	6
	常 務 理 事	1	0	0	1
	監 事	2	1	1	2
合 計		9	1	1	9
職 員		1	—	—	1